

JICA海外協力隊プロフィール 別紙（自己紹介シート）

派遣前地方自治体表敬訪問（出発報告）を行うため、以下の情報を記入してください。

派遣国	インド	職種	鍼灸マッサージ師	隊次	2022年度 1次隊
-----	-----	----	----------	----	------------

フリガナ	セキ ヒサシ
氏名	関 久志

協力隊参加動機、活動内容と抱負

20代後半から30代にかけて、モーターサイクルで主としてアジアの国々を旅して記事を書いたり、テレビのニュース番組でビデオを放映する仕事をしていたことがあり、その旅の最中にJICAボランティアの方々とは出会う幸運に恵まれたことが度々ありました。その姿に憧れていつかは自分も参加したい…との希望を持ちながらも、その後鍼灸マッサージ師の道に進み、養うべき家族が増えたこともあり、なかなか実現に至りませんでしたが、現在61歳となり、3人の子どもも大学を卒業し、母親は昨年逝去したという状況下において、今こそその時期である！と奮い立って応募しました。

赴任先はインドの首都デリーにある社会正義エンパワーメント省管轄の『盲人救済協会』。インド全国から集ったハンディキャップを持つ若者が寄宿生活をしながら教育を受け、職業訓練を行うその施設において、日本の伝統的マッサージである指圧を教える予定です。これまで25年程かけて培った鍼灸指圧マッサージ師としての技術や心構え・マナーなどを、『恩返し』の気持ちで、かの亜大陸の若者たちに伝授する所存です。

派遣に向けて取り組んでいること

指圧マッサージの技術や心構え・マナーなどを効果的に伝えるために、テクニカルな分野の英語の習得はもちろんですがヒンディー語での説明もより有効と思われるため、JICA駒ヶ根訓練所では自習時間にヒンディー語のクラスにも参加して研鑽してきました。インドも含む外国での2年間の生活は体力が勝負となると思われるため、これはJICAに応募する何年前からですが、ほぼ毎朝のランニングは継続して行っています。もうひとつ体力維持として、20年以上稽古している合気道も、鍼灸指圧マッサージの精神と技術に多くが通じているため、続けています。

派遣中、任国にてPRしたい事（例：日本文化、食文化、地元の名産品や観光地等）

今回の任務が日本伝統のマッサージ手技である指圧の講師であることから、その技術はもとより、ベースにある日本の文化や精神についても紹介することになると思います。インドは2027年に中国を抜いて人口が世界第一位となる見込みです。これまでいただいていた数々の『恩』をお返しする場として、より多くのインドの方々に日本人としての矜持をもってアピールしていきたいと思っています。

協力隊の経験を活かし、将来地元においてどのような活動・仕事・社会貢献等に取り組みたいか

又は、帰国後自分の職場に戻った際、特に取り組みたい事について（現職参加の場合）

インドにおける任務が終了したあかつきには、ふたたびわが故郷において鍼灸マッサージ師として仕事をさせていただくことはもちろんですが、よりグローバル化した2020年代後半のニーズに即した活動を行なっていきたいと考えています。具体的にはインドと日本の交流イベントを開いたり、必要に応じてボランティアで日本に暮らすインドおよび南アジアの方々の何らかの助けになればと希望します。



長期 (長期 一般JV)

記入日:2021年02月17日

要請番号(JL 054 - 21 - A - 15)		区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国 名	職 種	☐ グループ型 ☒ 個別 ☐ 日系	☒ 新規 ☐ 交替	長期	短期
インド	(コード H111) 鍼灸マッサージ師			☒ 2 年 ☐ 1 年 ☐ ケ月	2022 / 1 2022 / 2 2022 / 3
配	1) 受入省庁名 (日本語) 社会正義エンパワーメント省				
属	2) 配属機関名 (日本語) 盲人救済協会(BRA)			☒ NGO ☐ 日系社会	
機	3) 任地(デリー) JICA事務所の所在地(デリー) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(車 で約 0.5 時間)				
関	4) 配属機関の規模・事業内容 配属先は、1944年設立の視覚障害者を支援するNGOで、5歳から18歳までの児童・生徒が学ぶ学校の他、教師養成校、コンピュータ教育、職業訓練(キャンドル作成、ペーパークラフト、ミシン縫製、マッサージ施術)などを行っている。敷地内には、男子寮、図書館、録音・録画スタジオ、作成したカードやキャンドルの売店などがあり、今後は女子寮の建設も予定されている。職員数は120名、生徒・学生数は全320名。				
概	1) 要請理由・背景 配属先は、2003年に視覚障害者の職業訓練として、6ヶ月間のリラクゼーションマッサージコースを開始した。コースの修了生は、訪問マッサージや企業のヘルスキーパーで働いたり、病院の理学療法士のアシスタントや待合室で患者を施術したりする仕事をしている。現在、リラクゼーションマッサージコースでは、スウェディッシュマッサージ、アロママッサージ、タイマッサージ、ヘッドマッサージなどの技術を教えており、過去には不定期で日本のあん摩マッサージも取り入れていた。今後、施術のバリエーションを増やし、技術力向上を目指すとともに、接客マナーも訓練コースに取り入れ、コース修了生の就業機会を増やす為、日本人の丁寧なあん摩マッサージ指圧の技術や患者との対応を指導できるJV要請に至った。				
要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. リラクゼーションマッサージコースにおける実技指導と患者との対応に必要な知識やマナーの教育 2. 当コース修了生に対するフォローアップ研修を開催し、技術や患者との対応指導 ※リラクゼーションコースは6カ月間。授業は実技が中心で月曜日～土曜日まで行われている。毎コース、履修する学生は10名程度。				
概	3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等 バックマッサージチェア、ベッド、ヨガマット				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 【同僚】全盲の教員1名(40歳代、男性)、正眼の教員1名(60歳代、男性) 【対象者】インド全国から来る視覚障害者(多くは17歳から35歳)で、毎コースの履修者は10名程度。数十名に及ぶコース修了者に対し、1回あたり6名程度ずつを対象にフォローアップ研修を実施予定。		5) 活動使用言語 (ヒンディー語) 6) 生活使用言語 (ヒンディー語) 7) 選考指定言語 英語		任地での乗物利用の必要性 ☒ 不要 ☐ 単車 ☐ 四輪自動車 現職教員特別参加制度 ☐ 可 ☒ 否
資	・免許/資格等 (あん摩マッサージ指圧師 必ず)				
格	()				
条	・性別 (男性 必ず) 理由: 配属先からの要望				
件	・学歴 () () 理由:				
等	・経験 (実務経験) (3年以上 必ず) 理由: 患者との対応が求められるため				
	() 理由:				
	・汎用経験 ()				
	()				
	・参考情報 () ()				
地域	気候(サバナ気候) 気温(5~45 ℃位) 電気(☒ 安定 ☐ 不安定) 水源(☒ 安定 ☐ 不安定)				
概況	通信(☒ インターネット可 ☒ 電話可)				
特記事項	住居はデリー市内のアパートになる予定です。				

JICA海外協力隊2022年度1次隊 表敬者名簿

一般隊員： 青年海外協力隊／海外協力隊
シニア海外：シニア海外協力隊
日系青年： 日系社会青年海外協力隊／日系社会海外協力隊

JICA国内機関	表敬訪問 先都道府 県	表敬訪問 先市区町 村	隊員区分名称	派遣区分__名称	職種名称	国名	氏名（カナ）	氏名（漢字）	派遣予定日	帰国予定日
JICA中部	愛知県	半田市	一般隊員	通常派遣	鍼灸マッサージ師	インド	セキ ヒサシ	関 久志	2022/7/27	2024/7/26